



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月11日

上場会社名 川本産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3604 URL <http://www.kawamoto-sangyo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)川本 武
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役専務執行役員管理本部長 (氏名)佐々木 功雄 (TEL)06(6943)8951
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|------|------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第2四半期 | 15,291 | 2.2 | 126 | 53.9 | 135 | 42.4 | 71 | 46.9 |
| 25年3月期第2四半期 | 14,968 | 0.9 | 274 | 48.0 | 236 | 159.1 | 134 | 220.2 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第2四半期 | 11 90 | - |
| 25年3月期第2四半期 | 22 43 | - |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第2四半期 | 18,976 | 4,973 | 26.2 |
| 25年3月期 | 18,758 | 4,919 | 26.2 |

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,973百万円 25年3月期 4,919百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | - | 7 00 | - | 7 00 | 14 00 |
| 26年3月期 | - | 7 00 | | | |
| 26年3月期(予想) | | | - | 7 00 | 14 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 30,650 | 2.3 | 232 | 46.4 | 200 | 58.3 | 118 | 55.2 | 19 69 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|----------|-----------|----------|-----------|
| 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 26年3月期2Q | 6,000,000 | 25年3月期 | 6,000,000 |
| 期末自己株式数 | 26年3月期2Q | 8,181 | 25年3月期 | 8,181 |
| 期中平均株式数 (四半期累計) | 26年3月期2Q | 5,991,819 | 25年3月期2Q | 5,991,819 |

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期損益計算書 | 7 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策に対する期待感と金融緩和策により円安・株高が進み、輸出企業を中心に企業収益に改善が見られ全体として明るい兆しが現れております。一方で、消費税増税の決定や円安による輸入品の仕入価格上昇など依然として先行きの不透明感は払拭されておられません。当医療衛生材料業界におきましても、引き続き厳しい経営環境が継続しております。

このような状況下で当社の当第2四半期累計期間の業績は、売上高は152億91百万円（前年同四半期比2.2%増加）、営業利益は1億26百万円（同53.9%減少）、経常利益は1億35百万円（同42.4%減少）、四半期純利益は71百万円（同46.9%減少）で増収減益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（国内向け売上）

製品では、衛生材料において低収益製品の販売見直しを継続的に行ったことで減少いたしました。医療用品では重点販売製品の販売を一層強化したことで、「感染予防関連製品」、「セットパック製品」及び「ステリコット」が増加し、介護用品では「口腔ケア用品」が継続して増加しております。一方アパレル製品では、市場規模の縮小が続く「ねまき」は減少しましたが、和テイストブームによって「てぬぐい」関連製品は増加いたしました。

商品では、医療用品は一部の収益性の低い商品の販売を抑えたことでやや減少しましたが、育児用品は販売体制の連携を強化したこともあって大手量販店向け販売が好調に推移しました。

これらの結果、売上高は147億97百万円（同2.3%増加）となりました。

（海外向け売上）

国内製の高付加価値の衛生材料や医療用製品に海外からの調達品を加えた製品群を、幅広い市場に対して積極的に販売いたしました。一部地域で新規取引を開始したものの、主力の中近東市場における売上は、医療機器輸入制度改正の影響で依然として低調に推移し、売上高は4億93百万円（同2.4%減少）となりました。

利益面では、当第2四半期累計期間が前年同四半期と比して大幅な円安となったことに伴い、輸入品の仕入コストが増加し製品利益率が低下いたしました。この影響で売上総利益率は前年同四半期に対して0.7ポイント低下し、売上総利益は28億71百万円（同1.8%減少）となりました。

経費面では、全般的な経費の節減に努めましたが、売上高増に伴う運賃関係経費の増加もあり販売費及び一般管理費は27億44百万円（同3.6%増加）となりました。

営業外収益では、当第2四半期会計期間末の為替相場が前事業年度末に対して円安となったこと及び過年度に評価損を認識した為替予約を実行し、為替予約残高が減少したため、「デリバティブ評価益」（為替予約評価益）が26百万円（同106.9%増加）発生いたしました。

営業外費用では、「支払利息」及び「債権売却損」の総額削減を目的として債権の割引減少に努めた結果、合計額は33百万円（同18.6%減少）となりました。また、当第2四半期累計期間の為替相場が前年同四半期に比して円安で推移したことにより、為替差損は前年同四半期の49百万円に対して16百万円と減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は189億76百万円で前事業年度末に対して2億18百万円増加いたしました。

流動資産は、141億42百万円で前事業年度末に対して2億41百万円増加いたしました。「現金及び預金」が1億31百万円減少、「受取手形」・「売掛金」が2億11百万円減少、「未収入金」が5億83百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は、48億34百万円で前事業年度末に対して22百万円減少いたしました。有形固定資産で、「建物」が40百万円減少、投資その他の資産で、「投資有価証券」が44百万円増加、「長期貸付金」が50百万円減少したことが主な要因です。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は140億2百万円で前事業年度末に対して1億64百万円増加いたしました。

流動負債は、84億80百万円で前事業年度末に対して10億11百万円減少いたしました。「支払手形」・「買掛金」が3億88百万円減少、「短期借入金」・「1年内返済予定の長期借入金」が4億62百万円減少、「未払法人税等」が69百万円減少したことが主な要因です。

固定負債は、55億22百万円で前事業年度末に対して11億76百万円増加いたしました。「長期借入金」が11億36百万円増加したことが主な要因です。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は49億73百万円で前事業年度末に対して54百万円増加いたしました。「繰越利益剰余金」が29百万円増加、「その他有価証券評価差額金」が24百万円増加したことが要因です。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後も厳しい環境は当面継続すると見込まれるなか、当社は、重点施策である「自社製品の開発促進と販売との連携」、「販売業務の効率化」、「海外向け販売拡充の体制構築」に注力するとともに、効率的な経費支出を推進し、安定した収益の確保につなげてまいります。

業績予想につきましては、平成25年11月1日発表の数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成25年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日) |
|-------------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,736,724 | 1,605,429 |
| 受取手形 | 1,563,868 | 1,355,650 |
| 売掛金 | 4,387,076 | 4,383,305 |
| 商品及び製品 | 1,946,566 | 1,905,033 |
| 仕掛品 | 354,565 | 375,136 |
| 原材料及び貯蔵品 | 153,636 | 173,650 |
| 繰延税金資産 | 195,896 | 193,967 |
| 未収入金 | 3,509,584 | 4,092,671 |
| その他 | 54,707 | 58,455 |
| 貸倒引当金 | 1,781 | 983 |
| 流動資産合計 | 13,900,845 | 14,142,317 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 1,349,378 | 1,309,073 |
| 機械及び装置(純額) | 101,246 | 86,220 |
| 土地 | 1,999,059 | 1,999,059 |
| リース資産(純額) | 53,924 | 62,801 |
| その他(純額) | 81,389 | 77,252 |
| 有形固定資産合計 | 3,584,997 | 3,534,407 |
| 無形固定資産 | | |
| リース資産 | 9,792 | 7,126 |
| その他 | 41,308 | 42,699 |
| 無形固定資産合計 | 51,101 | 49,825 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 565,243 | 609,567 |
| 長期貸付金 | 150,000 | 100,000 |
| 繰延税金資産 | 126,984 | 127,317 |
| その他 | 399,560 | 435,369 |
| 貸倒引当金 | 20,485 | 21,965 |
| 投資その他の資産合計 | 1,221,303 | 1,250,289 |
| 固定資産合計 | 4,857,403 | 4,834,523 |
| 資産合計 | 18,758,248 | 18,976,840 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成25年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 2,812,147 | 2,466,052 |
| 買掛金 | 1,970,242 | 1,927,468 |
| 短期借入金 | 2,136,000 | 1,120,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,396,184 | 1,950,134 |
| リース債務 | 49,954 | 33,274 |
| 未払金 | 89,439 | 37,991 |
| 未払費用 | 441,699 | 429,771 |
| 未払法人税等 | 153,794 | 84,395 |
| 預り金 | 15,094 | 15,761 |
| 賞与引当金 | 231,884 | 234,714 |
| 役員賞与引当金 | 9,000 | - |
| 売上割戻引当金 | 170,921 | 175,063 |
| その他 | 16,197 | 6,284 |
| 流動負債合計 | 9,492,560 | 8,480,911 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,717,778 | 4,854,766 |
| リース債務 | 16,948 | 40,149 |
| 退職給付引当金 | 516,750 | 557,944 |
| 資産除去債務 | 16,608 | 18,033 |
| 為替予約 | 40,956 | 14,193 |
| その他 | 36,938 | 36,989 |
| 固定負債合計 | 4,345,980 | 5,522,076 |
| 負債合計 | 13,838,541 | 14,002,988 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 883,000 | 883,000 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,192,597 | 1,192,597 |
| 資本剰余金合計 | 1,192,597 | 1,192,597 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 86,100 | 86,100 |
| その他利益剰余金 | | |
| 配当引当積立金 | 5,000 | 5,000 |
| 別途積立金 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| 繰越利益剰余金 | 1,576,845 | 1,606,229 |
| 利益剰余金合計 | 2,667,945 | 2,697,329 |
| 自己株式 | 3,666 | 3,666 |
| 株主資本合計 | 4,739,876 | 4,769,260 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 179,830 | 204,592 |
| 評価・換算差額等合計 | 179,830 | 204,592 |
| 純資産合計 | 4,919,707 | 4,973,852 |
| 負債純資産合計 | 18,758,248 | 18,976,840 |

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 14,968,378 | 15,291,161 |
| 売上原価 | 12,043,753 | 12,419,805 |
| 売上総利益 | 2,924,625 | 2,871,356 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,650,456 | 2,744,862 |
| 営業利益 | 274,168 | 126,493 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,905 | 1,385 |
| 受取配当金 | 7,033 | 7,083 |
| デリバティブ評価益 | 12,934 | 26,762 |
| 仕入割引 | 19,378 | 20,417 |
| その他 | 14,242 | 8,927 |
| 営業外収益合計 | 55,495 | 64,576 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 33,322 | 33,193 |
| 為替差損 | 49,383 | 16,103 |
| その他 | 10,892 | 5,829 |
| 営業外費用合計 | 93,599 | 55,126 |
| 経常利益 | 236,064 | 135,943 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 0 | - |
| 投資有価証券評価損 | 1,299 | - |
| 特別損失合計 | 1,300 | - |
| 税引前四半期純利益 | 234,764 | 135,943 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 96,765 | 76,306 |
| 法人税等調整額 | 3,566 | 11,689 |
| 法人税等合計 | 100,332 | 64,616 |
| 四半期純利益 | 134,431 | 71,326 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。